

### 第 35 回えいが部「明日に向かって撃て」(1966)

1890 年代の西部。家畜泥棒と銀行強盗が稼業の 2 人組のガンマン、ブッチ・キャッシュディ (ポール・ニューマン) とサンダンス・キッド (ロバート・レッドフォード) は、同じ盗人仲間のハーベイ・ローガン (テッド・キャッシュディ) らの誘いによって、列車強盗を試み、大金をせしめた。この後ブッチは、銀、錫などの鉱山資源の豊富なボリビアへ行って荒稼ぎしようと、サンダンスを誘う。そして、スペイン語のできるサンダンスのガール・フレンド、女教師のエッタ (キャサリン・ロス) も交えて、彼らはボリビアへ向かう。が、ボリビアはブッチの想像とは異なり大変な貧乏国で、2 人はたちまち銀行強盗に戻る。やがて 2 人はヤンキー泥棒として有名になり、警察も彼らに手ごころを加えた。2 人にとってはこれが不満で、とうとう彼らは足を洗い、錫山のガードマンとなった。エッタは 2 人がカタギになったことを喜ぶが、所詮、泥棒稼業が身についた 2 人、正業を長続きさせることはできないだろうと考えていた。この不安は的中し、数年後、彼らは鉱山の給料を奪い、再び警官に追われる身となった。捜索には、ボリビア軍隊までも動員され、2 人はあえない最期をとげた。(20 世紀フォックス配給\*1 時間 50 分)

監督 ジョージ・ロイ・ヒル

- ・『マリアンの友だち』 The World of Henry Orient (1964)
- ・『スローターハウス 5』 Slaughterhouse-Five (1972)
- ・『スティング』 The Sting (1973)
- ・『華麗なるヒコーキ野郎』 The Great Waldo Pepper (1975)
- ・『スラップ・ショット』 Slap Shot (1977)
- ・『リトル・ロマンス』 A Little Romance (1979)
- ・『ガープの世界』 The World According to Garp (1982)

出演者

ポール・ニューマン： ブッチ・キャッシュディ

- ・傷だらけの栄光(1956) Somebody Up There Likes Me
- ・追憶(1957) The Helen Morgan Story
- ・栄光への脱出(1960) Exodus
- ・ハスラー(1961) The Hustler 英国アカデミー賞 主演男優賞 受賞
- ・動く標的(1966) Harper
- ・暴力脱獄(1967) Cool Hand Luke
- ・スティング(1973) The Sting
- ・タワーリング・インフェルノ(1974) The Towering Inferno
- ・ハスラー2(1986) The Color of Money アカデミー主演男優賞 受賞
- ・未来は今(1994) The Hudsucker Proxy

ロバート・レッドフォード：ザ・サンダンス・キッド

- ・1962 戦争狩り Warhunt
- ・1965 サンセット物語 Inside Daisy Clover
- ・1974 華麗なるギャツビー The Great Gatsby
- ・1975 華麗なるヒコーキ野郎 The Great Waldo Pepper
- ・1976 大統領の陰謀 All the President's Men
- ・1984 ナチュラル The Natural
- ・1985 愛と哀しみの果て Out of Africa
- ・1998 モンタナの風に抱かれて The Horse Whisperer 監督・製作・主演
- ・2019 アベンジャーズ/エンドゲーム Avengers: Endgame

ブッチ・キャンディ&ザ・サンダンス・キッド

・ブッチ・キャンディは、本名ロバート・ルロイ・パーカー。1866年生まれ。祖父の代からの牧童ぐらしであったという。マイク・キャンディという当時有名な無法者を師と仰ぎ、その名をとって Cassidy と名乗り、Butcher（屠殺者）から Butch とあだ名された。29歳の時にロッキー山脈の隠れ家で無法者を集めて銀行襲撃などを繰り返した。この無法者集団は「ワイルドバンチ」と呼ばれて、西部開拓史上最後の無法集団とも最大の集団ともいわれている。この集団の中に参加した者にはキッド・カリー、エルザ・レイ、ベン・キルパトリック、ハリー・トレッシー、そしてザ・サンダンス・キッドがいた。ただブッチは最も多くの人に愛された個性の持ち主とされて、実際に人を射ち殺したのは人生最後のボリビアでの警察隊に包囲された時に生まれて初めてだったともいわれている。

・ザ・サンダンス・キッドは、本名ハリー・ロングボー。ハンサムでお洒落、早射ちの名手で、しかも向こう見ずの男であったと言われている。エッタの恋人でもあったことまでは史実だが、それ以外はブッチ・キャンディほど詳しくは明らかでない。

・二人は20世紀に入った頃に南米に渡り、映画ではすぐにボリビアに行っているが、史実ではまずアルゼンチンに行き、ここで列車強盗を働いている。人生の幕を閉じたのはボリビアで映画のラストがそれを描いている。1911年で第一次世界大戦が始まる3年前のこと。

・エッタ・プレイスは本名で、生年月日・出生地はともに不明。デンバーで学校教師をしていた。ワイルドバンチの中にはこの他にも女性がいたが、彼女が一番美しく、また残されたポートレートを見ると洗練されたレディだったとも言われている。しかも乗馬がうまく、コルトとウィンチェスター銃の扱いにも長けているなど、カラミティ・ジェーンばりの『西部の薔薇』といわれた。2人と別れた後の彼女の消息は誰も分らない。

・ブッチ、サンダンス、エッタもいた「ワイルドバンチ」は、この映画とほぼ同時期に製作されたサム・ペキンパー監督でウイリアム・ホールデン主演のワイルドバンチで描かれている。しかし映画ワイルドバンチは二人がボリビアで死んだ後の1913年からの話になっている。